



IEF Weekly

2011 年
第 59 号
通算第 226 号

<今週の内容>

政治・経済

- ・ RBI は、政策金利を 0.25%引き上げ、インフレを強力に抑え込む方針のようだが、経常収支の赤字水準に対しては楽観的な見通しを表明
- ・ 2月の卸売物価上昇率（WPI）は、予想を裏切って上昇
- ・ EU との貿易交渉で、インドは後発医薬品関連の問題点を洗い出し

コラム

外国人はインドをどう見ているのか

金融市場

- ・ 金融関連諸法を改正し、体系化し直す金融法改正委員会が発足
- ・ 株式—複数要因から相場軟化。
- ・ 国債—インフレ進行と RBI の引き締め政策で、利回りは急上昇
- ・ 為替—株式市場の軟化にも拘わらず、ルピーはやや上昇

その他

- ・ 国有インド鉄鋼公社（SAIL）が、ウッタル・プラデッシュ州で鉄鋼プラントと発電設備建設に 1,000 億ルピー投資
- ・ エッサー・グループが、ジンバブエで鉄鋼企業再建
- ・ タタ・スチール社がカナダで鉄鉱石鉱山開発
- ・ 日本の生命科学企業がインドの同業を買収

・ 米ドルは特に断らない限り単にドルと表示。1ドル=45インド・ルピーで計算。
・ 図表等の年度表示で、例えば 2010-2011（10-11）は 2010 年度（2010 年 4 月～2011 年 3 月）を意味します。
・ 出典原文のニュアンスを保つため、図表等が英文となっている場合がありますので、ご了承ください。